

お知らせ

2019年7月24日
株式会社ジェイコム東京 多摩局

立川の夏の風物詩 約5,000発の花火が夏の夜空を彩る

「立川まつり 国営昭和記念公園 花火大会」

7月27日(土)18:45より「J:COMチャンネル多摩」で生中継!



写真提供：立川まつり 国営昭和記念公園花火大会実行委員会

株式会社ジェイコム東京 多摩局（J:COM 多摩、所在地：東京都立川市栄町 局長：栗原尚孝）は、7月27日（土）に開催される「立川まつり 国営昭和記念公園 花火大会」の様を、J:COMのコミュニティチャンネル「J:COMチャンネル多摩」（地デジ11ch）の特別番組として生中継いたします。

「立川まつり 国営昭和記念公園 花火大会」は、主会場である国営昭和記念公園の観客数だけで36万人を数える都内でも人気の高いイベントです。今年の花火の打上総数は、約5,000発。一尺五寸玉や芸協玉と呼ばれる職人技を見ることができるなど、多くの人々に親しまれている見どころ満載の花火大会です。

番組では、打ち上げ場所となる自衛隊立川駐屯地内などにカメラを設置し、夏の夜空に咲く花火の美しさを、生中継でお届けします。また今年には番組初の試みとして、立川市内の新たな観光スポットとして注目を集めているタチヒビーチにMC席を設置し、花火大会開催に沸く会場の盛り上がりをお伝えすると共に、ゲストに花火鑑賞士のひうち優子氏をお招きし、鑑賞士ならではの視点から花火の見方をはじめ、見どころ、楽しみ方などをご紹介します。なお、本番組は、地域情報アプリ「ど・ろーかる」のライブ配信も行い、スマートフォンやタブレットで、全国どこでも視聴が可能です。

J:COM 多摩は、今後も地域メディアならではの番組放送を通じて、地域の皆さまに感動をお届けし、地域の活性化に貢献してまいります。

◆番組概要

番組タイトル	「立川まつり 国営昭和記念公園花火大会 生中継」
放送日時	2019年7月27日（土） 18:45～20:30 ※荒天などで大会が延期の場合は、放送も翌日28日の同時刻に延期
放送チャンネル	J:COMチャンネル多摩（地デジ11ch）
視聴可能エリア	立川市、昭島市、国立市、東大和市、武蔵村山市 《視聴可能エリアを確認するには》 https://www.jcom.co.jp/area_search/ ※サービスエリア内でも一部ご視聴いただけない地域がございます。
出演	 <p>【出演者】 左：花火鑑賞士 ひうち優子氏 右：J:COM アナウンサー野中舞</p>
視聴可能世帯数	約170,000世帯（2019年6月末時点） ※J:COM対応済みの建物にお住まいであれば、どなたでも無料で視聴可能です

※放送内容は、予告なく変更になる場合があります。

◆地域情報アプリ「ど・ろーかる」のライブ配信概要

配信日時	2019年7月27日（土） 18:45～20:30 ※荒天などで大会が中止の場合は配信も中止
アプリ名	地域情報アプリ「ど・ろーかる」
アプリ価格	無料（通信料はお客様のご負担となります）
インストール方法	「ど・ろーかる」で検索 《アプリ詳細、インストールはこちら》 https://www2.myjcom.jp/special/dolocal/

※配信内容は、予告なく変更になる場合があります。

●J:COM チャンネル多摩について

「J:COM チャンネル多摩」は、地域のイベントや行政情報、安全・安心に役立つ防災情報など地域に根差したコンテンツ満載のオリジナルチャンネルです。地域のニュース番組『デイリーニュース』を通じて行政の動きや街の出来事を取り上げ、地域の今を伝えます。また台風や地震などの災害時には地域に必要な情報を即座に発信します。その他、地域イベント・スポーツ大会の生中継など徹底的に地域にこだわったチャンネルです。
（チャンネル番号：地上デジタル 11ch）

●地域情報スマホアプリ「ど・ろーかる」について

「ど・ろーかる」は、地域の”今“をお届けする全く新しい地域情報アプリです。コミュニティチャンネルで放送している地域のニュースや、特別番組をライブ配信しますので、外出先からでもスマホやタブレットでお住まいの地域のニュースが視聴できます。また札幌の方が福岡の番組を見られるなど、お住まいのエリアに限らず、J:COMの全サービスエリアの番組をお楽しみいただくことができます。



●株式会社ジェイコム東京 多摩局について

株式会社ジェイコム東京 多摩局は、東京都立川市、昭島市、国立市、東大和市、武蔵村山市において、ケーブルテレビ、高速インターネット接続、固定電話、モバイル、電力等を提供しているケーブルテレビ運営会社です。株式会社ジュピターテレコム（J:COM）のグループ局として、先進性のある高品質な情報・エンターテインメントの提供を通じ、地域社会の発展に寄与することを目指しています。